



# やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 36  
2026.1.20 文責：校長 松田

## 3学期スタート

新しい年を迎え、3学期がいよいよ始まりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より温かいご支援をいただきありがとうございます。

3学期は、一年間のまとめと次の学年への準備を行う大切な期間です。子供たちが前向きに努力を重ねながら成長できるよう、引き続き見守っていきたいと思います。本学期もどうぞよろしくお願いいたします。  
※始業式での話を紹介します。

全校のみなさん、令和8年（2026年）が始まりました。そして、大原小学校の3学期がスタートしました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。冬休みに児童クラブに来ていたみなさんや今朝会ったみなさんが「今年もよろしくお祈りします」と笑顔で挨拶をしてくれたこと、とても嬉しく思いました。その笑顔が大原小学校を楽しい、幸せあふれる学校にしてくれているのだと思いました。

さて、みなさん、十二支のお話は知っていますか？十二支は昔々、神様が動物たちに「正月の朝に御殿に来なさい。そして、先着12匹をその年の王様（大将）にする」というお触れを出したことから始まります。

動物たちが競い合い、ねずみが牛の背中に乗って、その背中から飛び降りて一番乗りを果たしました。これにより、ねずみが最初、次に牛、その後虎、うさぎ、龍、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、猪という順番で十二支が決まりました。

2026年は「午年（うまどし）」になります。十二支の順番で「馬」は7番目に数えられる動物で、前進（前向き）、力強さや誠実さを象徴しています。馬はコツコツと努力を重ね、どんな道でも着実に一歩ずつ進む力を持った動物です。みなさんも、この馬のように毎日努力し、目標に向かって頑張りを続けてほしいと思います。

これから始まる3学期は、一年間をしっかりとまとめ、次の学年に向けて準備をする大切な期間です。1年生は新しい1年生のお手本となる準備を、6年生は卒業へ向けて一つひとつの出来事を大切にしながら、中学生へのステップを踏み出しましょう。

3学期も全校のみなさんが、笑顔いっぱい学校に来て、友達との楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思っています。みんなが未来に向かってうまくいくように、校長先生は3学期も応援していきます。



# 3 学期始業式

1月15日(木)、3学期の始業式を行いました。校長からは3学期のスタートに向けた話をしました。児童会長からは、冬休みの思い出のほか、3学期に卒業へ向けてしっかり取り組むことへの決意が力強く発表されました。3学期を有意義に過ごし、一歩ずつ成長していきたいという気持ちが伝わってきました。

校歌斉唱では全校児童の元気いっばいな歌声が多目的ホールに響き渡り、学校の雰囲気を明るく彩りました。話を聞く態度についても、みんながしっかりと集中して耳を傾けており、とても立派な姿を見せてくれました。3学期も子供たちが目標に向かって成長を続ける姿を楽しみにしています。※2学期にできなかった5年生児童のコンクール表彰も行いました。



## 「未来の自分たちを描こう」～児童会活動オリエンテーション～

1月19日(月)、3～5年生が来年度の児童会活動に向けたオリエンテーションを行いました。委員会活動の内容を確認し、来年度の自分たちの役割や目標を考える機会となりました。

現6年生のリーダーシップをふり返し、「全校のリーダーについて(自分の未来の姿)」をグループで話し合う中で、具体的な目標やリーダー像を描く良い時間となりました。これから、各学級で役員や委員を選出する話し合いが行われます。※2月10日(火)に児童会役員認証式、引継ぎ式を予定しています。



## 歯を大事にしよう(1年生)

1月19日(月)、1年生が染め出し液を使って、歯垢を確認する体験をしました。歯垢を画像で見たり、歯が染まっているところを鏡で見たりし、子供たちは歯の汚れに驚いていました。奥歯や隙間に汚れが溜まりやすいことを学び、正しい歯みがきの方法も学びました。

この体験を通じて、歯みがきの重要性を再認識し、日々のケアがより丁寧になることを期待しています。

